



- 第2中隊
- 第1中隊
- 重迫撃砲中隊
- 第3中隊
- 第4中隊

霞城

第20普通科連隊広報紙 発行所/山形県防衛協会

第20普通科連隊ホームページアドレス
https://www.mod.go.jp/gsd/f/neae/6d/unit_hp/20i_hp/index.html

第20普通科連隊

KAJYŌ



No.701

「令和2年度 積雪寒冷地における 作戦遂行能力の確認 第3次基礎となる部隊の訓練検閲」



隊容検査

今年も躍動20連隊花笠踊り 「第16回 第6師団音楽まつり」に参加



20連隊花笠踊り

Contents

2ページ

- 積雪寒冷地における作戦遂行能力の確認 「令和2年度第3次基礎となる部隊の訓練検閲」
- 地図の見方を体験 「総合的な学習の時間における職場体験」に協力
- 必通の精神を修得 「令和2年度陸士特技課程「初級部隊通信」を実施

3ページ

- 今年も躍動20連隊花笠踊り 「第16回第6師団音楽まつり」に参加
- 職場紹介で自衛隊をPR 「4機関合同公務員職場紹介」に協力
- 神町・多賀城で総合訓練 「訓練評価・35km徒歩行進訓練」を実施

4ページ

- Lady Go! プロジェクト 「第4回女性活躍推進委員会」を実施
- 3名が教育修了!それぞれの部隊・中隊へ配置 「令和2年度9月入隊新隊員特技課程及び第16期一般陸曹候補生課程後期教育修了式」を実施
- 新庄・鶴岡でリクルーターが活躍! 「リクルーターによる広報活動」を実施
- 定年退官者紹介 ●各種表彰 ●4月行事予定

2021

March 3

「令和2年度 積雪寒冷地における 作戦遂行能力の確認」

第3次基礎となる部隊の訓練検閲

2月17日(水)から18日(木)までの間、神町駐屯地西訓練場において「令和2年度第3次基礎となる部隊の訓練検閲」が行われ、第4中隊(中隊長：大木3佐)が8年振りに冬季における訓練検閲を受閲した。本来ならば大高根演習場において2夜3日にわたり実施する予定であったが、2月13日(土)に福島県沖で発生した地震の影響、特に余震等における県内の被害発生への恐れが生じたため、訓練場所を西訓練場に変更して行われた。

増強普通科中隊の行動を課目とし、積雪寒冷地における作戦遂行能力を評価するとともに、その進歩向上を促すことを目的として行われた。訓練開始に先立ち、17日(水)、宮庭において隊容検査が行われ、統裁官(連隊長：梶1佐)は「積雪寒冷地の特性を味方にせよ」「生き残るための基本・基礎を確行せよ」「健康管理・安全管理を万全にせよ」の3点を要望し、「中隊長を核として、全隊員が一丸となり、任務の完遂に邁進することを期待する」と訓示を述べた。

同日1300、中隊先鋒班が内柵門を通過し状況は開始された。中隊先鋒班は訓練准尉の指揮の下、速やかに集結予定地域の安全化を行うほか、警戒員及び誘導員を配置し主力の進入を整齊円滑に実施していた。

防御準備間、各射撃陣地を交通壕により連接させ、配備変更を容易にするほか、雪壁を構築して陣地強度を増加させるなど、冬季の特性を活用して陣地を構築していた。また、夜間における防御戦闘において小銃小隊は、敵接近の兆候を偵知すると速やかに砲迫火力を要求するなど、迫小隊と密接に連携を図るとともに、小隊長の指揮の下、火力を發揮し続け、強靱な防御戦闘を行うと

防禦陣地を構築 (迫小隊)



もに我の陣地を固守し、見事与えられた任務を完遂した。

20日(土)には、訓練終了後の研究会が実施され、最先任上級曹長の統制により隊員の基礎動作のほか、戦闘様相、成果及び教訓について認識を統一した。

連隊は引き続き練成を重ね、更なる速度向上に努めていく。

【優秀隊員】

中隊本部	訓練准尉 1曹	黄木 泰博
第1小隊	分隊長 2曹	安達 秀哉
第2小隊	分隊長 3曹	布川 大地
第3小隊	通信手 3曹	鈴木 正憲
迫撃砲小隊	分隊長 3曹	後藤 敦志
狙撃班	狙撃手 3曹	長谷部修平

内柵門を通過し 状況開始



雪壁に身を潜めつつ警戒

安全化を実施



曹士研究会



確実に縛着



厳しく判定する検定官

必通の精神を修得 「令和2年度 陸士特技課程 『初級部隊通信』」を実施

11月30日(月)から2月19日(金)までの間、神町駐屯地において「令和2年度陸士特技課程『初級部隊通信』」を実施した。

本教育は、本部管理中隊長(高橋1尉)が担任官となり、通信手として必要な知識及び技能を修得させるとともに、当該特技職に必要な資質を養うことを目的に行われ、被教育者として、各中隊等の陸士計20名(内第6施設大)

2月15日(月)・16日(火)には連隊通信庫において特技検定(実技・学科)が行われ、被教育者たちは、本教育間に修得した知識及び技能を十分に発揮するとともに、「必通の精神」をもって一生懸命に取り組む、全員が検定に合格した。

特技認定を受けた被教育者は、今後訓練や演習等において通信手として各中隊で活躍することになる。

【成績優秀隊員】

- ・ 本管理中隊 原田 明々香 1士
- ・ 同 竹田 大希 1士

地図の見方を体験

「総合的な学習の時間」における「職場体験」に協力



2月10日(水)、神町駐屯地旧体育館において、山形地方協力本部が実施する「総合的な学習の時間における職場体験」に協力した。

職場体験には、新庄東高等学校の4名が参加し、広報室 高橋3曹が担当して部隊紹介、地図の見方(コンパスの取り扱い、距離の測定、歩測)を実施した。

参加した学生たちは、初めて行う自衛隊の訓練に真剣に取り組みつつ、笑顔で楽しんでいました。また担当した隊員も学生たちの真剣な姿勢に対し、一生懸命に教えていた。



職場紹介で自衛隊をPR 「4機関合同公務員職場紹介」に協力

2月27日(土)、酒田市武道館において4機関合同公務員職場紹介実行委員会が主催する「4機関合同公務員職場紹介」において自衛隊山形地方協力本部が実施する自衛隊職場紹介に協力した。



担架搬送

本イベントは、自衛隊(自衛隊山形地方協力本部・20連隊)が実施する自衛隊職場紹介に協力した。本イベントは、自衛隊(自衛隊山形地方協力本部・20連隊)が実施する自衛隊職場紹介に協力した。本イベントは、自衛隊(自衛隊山形地方協力本部・20連隊)が実施する自衛隊職場紹介に協力した。

海上保安庁、警察、消防の4機関が集まり、それぞれの魅力を紹介した。連隊からは7名長(第2中隊 星1曹)が参加し、部隊紹介及び人命救助システムの展示説明を行ったほか、実際に担架搬送やロープワークを体験させるなど、参加した大学生や高校生に対し積極的に自衛隊の活動を伝えていた。担架搬送を体験した学生は「初めての体験にワクワクした。自衛隊楽しそう。」とコメントしていた。

記念撮影(右:本部管理中隊 中川3曹)



ロープワーク

機関銃の分解・結合



筆記試験



そのほかにも、戦闘訓練では一人ひとりが与えられた任務に対し、一生懸命に取り組み、誰一人欠けることなく任務を完遂し、普通科隊員としての技能を修得した。



戦闘訓練

3月1日(月)、2日(火)に「訓練評価」が行われ、1日午前には新隊員教育隊(教育隊長・浅野2佐)が担任する「令和2年度9月入隊新隊員特設課程及び第16期一般陸曹候補生課程後期教育」では、普通科隊員としての基礎的な知識・技能を修得するため、日々訓練に励んでいる。3月1日(月)、2日(火)に「訓練評価」が行われ、1日午前には新隊員教育隊(教育隊長・浅野2佐)が担任する「令和2年度9月入隊新隊員特設課程及び第16期一般陸曹候補生課程後期教育」では、普通科隊員としての基礎的な知識・技能を修得するため、日々訓練に励んでいる。

35km徒步行進訓練



特に35km徒步行進訓練においては、夜間の行進訓練で疲労と睡眠が襲う状況であり、起伏がある困難な道のためであったが新隊員たちは互いに励まし合いながら全員が完歩した。

そのほかにも、戦闘訓練では一人ひとりが与えられた任務に対し、一生懸命に取り組み、誰一人欠けることなく任務を完遂し、普通科隊員としての技能を修得した。

躍動的な花笠踊りを披露



今年も躍動20連隊花笠踊り 「第16回 第6師団音楽まつり」に参加

2月20日(土)、やまぎん県民ホールにおいて行われた「第16回 第6師団音楽まつり」に連隊から、師団らっぱ隊(内2名)、花笠踊り、各種勤務員として参加した。公演は午前と午後の2回公演が実施され、いずれも見所満載で構成された1時間30分となっており、第6音楽隊の演奏をはじめ、連隊からは躍動的な笠回しの花笠踊りを本部管理中隊 松尾3曹以下22名(各中隊から選抜、歌い手含む)が披露、また師団隷下部隊集成による師団らっぱ隊として第3中隊 荒木士長、重迫撃砲中隊 山口士長の2名が参加し、自衛官の1日を再現した展示に合わせ、それぞれの吹奏を実施し、会場からは大きな拍手が送られた。花笠踊りに参加した第1中隊 川邊3曹は「今回が初めての参加だったが、しっかりと練成し、本番に臨むことができた。」と述べた。



力強い声で「花笠音頭」を歌う 重迫撃砲中隊 山口3曹



師団らっぱ隊に 君が代 よる吹奏



師団らっぱ隊で 真摯に吹奏

第3中隊 荒木士長

師団らっぱ隊に君が代よる吹奏。真摯に吹奏する自衛官の姿が印象的だった。

